



文学研究科副専攻「EU-日本学」 特別講演会



令和時代の宝塚歌劇

ポストメディア世界の7つの原理

Takarazuka Revue in Reiwa Period : Seven Principles of a Post-Media World

講師：Maria Grajdian氏（広島大学大学院）

日時

2021年12月7日（火） 18:00～19:30

会場

関西大学千里山キャンパス 尚文館 4階 404 講義室

Zoomでのご参加

ID : 747 070 2497 パスコード : 141171

講師プロフィール

広島大学准教授。人類学者。音楽学（博士号）、フランス言語学、日本学（修士号）。ルーマニア（ブカレスト）出身。ルーマニア国立音楽大学、ドイツのケルン大学で人類学と日本学を専攻、ハノーファー音楽演劇大学で博士号取得（音楽学）。現在は日本の大衆文化、マスメディア、アイデンティティ等を中心に研究している。

講演要旨

大正2年（1913年）に設立されて以来、1世紀を経た令和の時代にも存在し続けている宝塚歌劇を、マス・メディアのひとつの現象として人類学的な視点から観察し、私たち市民が文化の「受動的消費者」から「積極的生産者」となる過程を明らかにする。

＜ 多数のご来聴をお待ちしております。＞